

平成16年3月

発行 日野市環境共生部リサイクル推進課 ☎581-0444
(平成16年4月1日以降…ごみゼロ推進課)

ごみ相談窓口を設置しました



ごみに関すること
何でもご相談下さい!

日野市に転入
したけれどごみの出
し方がわからない

不法投棄で
困っている
のだけど

粗大ごみは
どうやって
出すの?

トレー類の
日に出来るものは
どれ?

市役所本庁舎1階にごみ相談窓口を設置しました。転入者の方にごみの出し方を説明するほか、ごみについての疑問や相談にお答えします。この取り組みは、平成15年10～11月に開催したごみ減量市民懇談会の中でいただいたご提案を実現させたものです。ごみについてわからないことなど、お気軽に相談員にお尋ねください。現在は市職員で対応していますが、4月以降は市民ボランティアのみなさん等が相談員となる予定です。



粗大ごみのガラスや金属を できるだけ外して

戸棚などの家具は、木やガラス、金属などで出来ていますが、これらを一緒に処理すると施設を傷めてしまいます。施設内で分ける作業をすることは難しいため、ガラス部分を外すなど簡単なものだけでも分けてくださるようご協力をお願いします。外したものも一緒に粗大ごみとして収集します。
なお、電池は抜いて有害ごみとして出してください。

引越しのごみは計画的に

3～4月は粗大ごみが混み合います。収集までに2週間以上かかることもありますので、計画的にお申し込みください。お申し込みは市が委託している収集業者へ(☎581-4333)。出し方は、「ごみ資源分別カレンダー」18ページをご覧ください。

※まだ使えるものについては、リサイクル事務所(☎581-5960)や、ひの市民リサイクルショップ回轉市場(☎587-1781)の無料引き取りもご利用ください(ごみ資源分別カレンダー18ページ参照)。

生ごみ堆肥化マニュアル

(小冊子)ができました

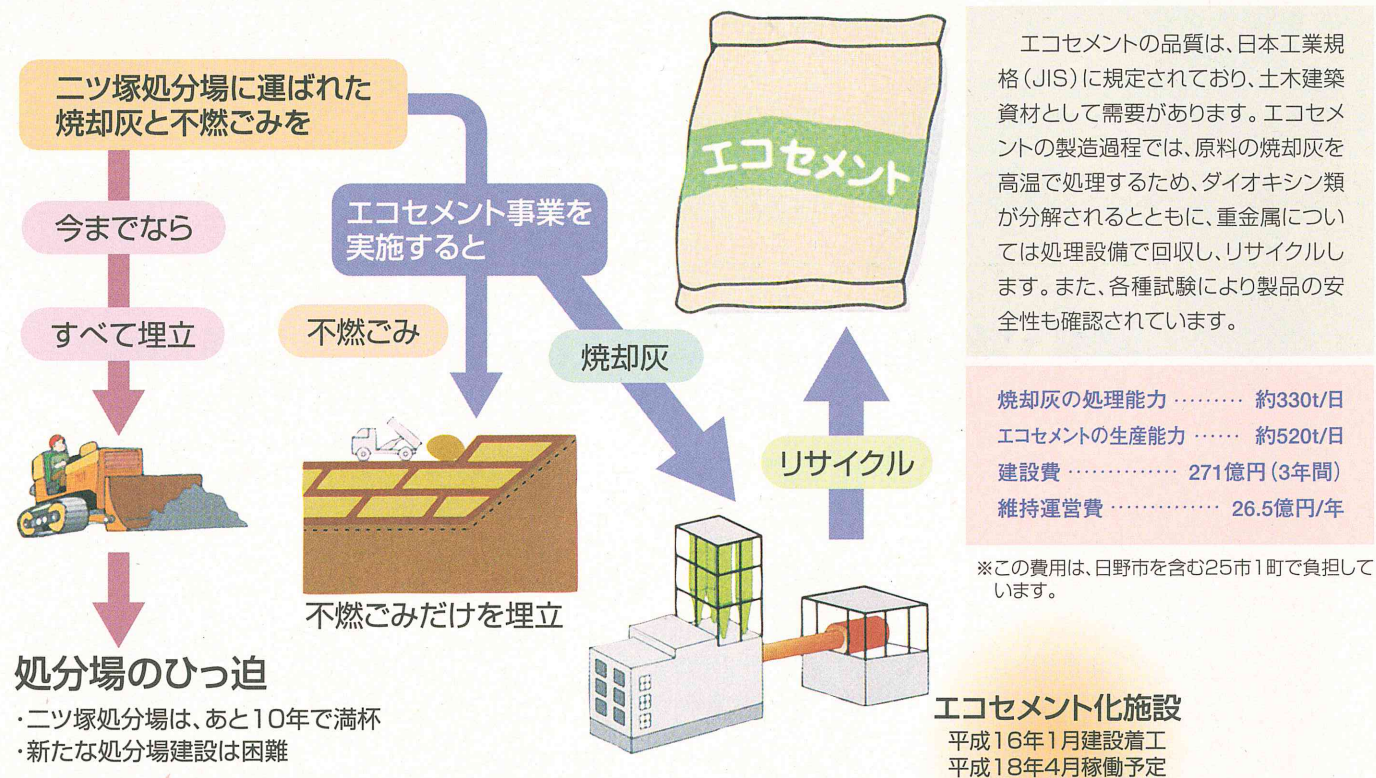
日野市生ごみリサイクル(堆肥化等)推進協議会と、まちの生ごみを考える会の協働作業でマニュアルが完成しました。生ごみ循環の参考書としてご利用ください。4月からごみ相談窓口などで配布を予定しています。

エコセメント事業が始まります

焼却灰を資源に再生して、ごみ減量を図る新しい取り組み

日野市を含む多摩地域25市1町のごみの最終処分場「ニツ塚処分場」では、すでに全体の3分の1に相当するごみの埋め立てが終了。このままでは、あと約10年で満杯になってしまいます。その後の埋立地を確保するのは

非常に困難です。そこで、現在埋め立てられているごみの約6割を占める焼却灰をセメントの原料としてリサイクルする「エコセメント事業」に取り組みます。その概要をご紹介します。



でも、将来を考えて、より一層のごみ減量を!

このような施設が出来上がっても、埋め立てるごみが発生する限り、ニツ塚処分場が満杯になる日が必ず訪れます。限りある処分場をなるべく有効に活用するために、より一層のごみ減量をお願いします。

4つのR でごみ減量

- 優先順位 ① Refuse (リフューズ:発生回避)
ごみになるものを持ち込まない
- 優先順位 ② Reduce (リデュース:発生抑制)
家庭で出るごみを減らす
- 優先順位 ③ Reuse (リユース:再使用)
そのまま使えるものは、何度も使う
- 優先順位 ④ Recycle (リサイクル:再生利用)
資源として使う

優先順位の高いものほど大切

◆出来ているものにチェックをしてみましょう

- レジ袋を断っている
- 壊れた電化製品を修理して使っている
- 詰め替え商品を買っている
- 生ごみをひとしぼりしている
- トレーなどは回収しているお店に返している
- リサイクルショップやバザーなどを利用している
- 食べきれぬ分だけを料理するようにしている

お詫びと訂正 「2004年ごみ・資源分別カレンダー」23ページの「優先順位③再利用」を「優先順位③再使用」と訂正いたします。申し訳ありませんでした。

給食の生ごみを使ったメタン発酵(バイオガス) 実証実験が始まりました



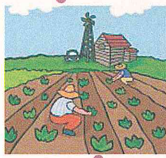
▲給食



▲給食厨芥

資源地域循環モデル (イメージ)

日野市新エネルギービジョンプロジェクト 「里山プロジェクト」



▲収穫



※今回実証実験するのは太線部分です。



現在、可燃ごみの約半分を占める生ごみをどう減らすかが課題となっています。

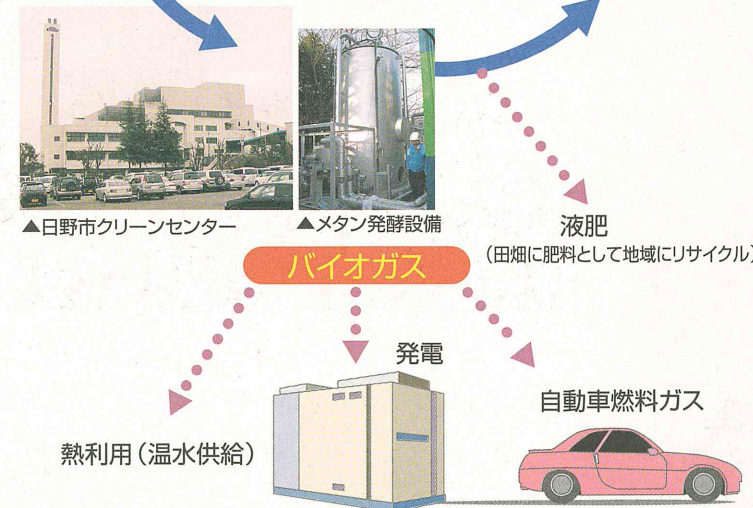
日野市生ごみリサイクル(堆肥化等)推進協議会では「生ごみを出さないことが最優先だが、出てしまった生ごみをどう有効利用するか」や、「市内から出る生ごみを地域内循環できる仕組み」を検討しています。

その一つとして、市内小学校の学校給食厨芥を使って、メタン発酵(バイオガス)システムの実証実験を行い、これによって、リサイクルを目指します。

※生ごみを減らすためには、買いすぎないこと、作りすぎないこと、食べ残さないことが一番大事です。

●バイオガスとは…

生物資源を利用して出来る自然エネルギー。生物資源である生ごみを、水と混ぜ高温(55℃)で発酵させるとメタンガスを主成分とするバイオガスを作ることが出来る。



※見学もできますので、ご希望の方はリサイクル推進課(平成16年4月1日以降…ごみゼロ推進課)までご連絡ください。

冷凍庫は粗大ごみとして 出せなくなります

平成16年4月から「アプレビエ」・「エアコン」・洗濯機・冷蔵庫(家電4品目)に加えて、冷凍庫の家電リサイクルがはじまります。家電4品目と同様の出し方で、リサイクル料金がかります。「ごみ資源分別カレンダー」の21ページをご覧ください。

なお、家電リサイクル収集運搬料補助金は、平成16年3月末をもって終了の予定です。

マイバッグ運動員 (市民ボランティア) をしてみませんか

マイバッグ使って断るレジ袋

市では、市民・事業所(大手スーパー・商店会連合会・行政の三者)の取り組みとしてマイバッグ運動に取り組んでいます。取り組みの目的は、年間1世帯あたり600枚も使われているレジ袋を断ることをきっかけとして、ごみの減量を呼びかけることです。運動員の方には、①毎月5日に市内の大手スーパー出口にてマイバッグ持参・レジ袋辞退の呼びかけ、②2か月に1回マイバッグ持参率の調査を行っていただきます。全市斉の取り組みのため、たくさんの方の参加が必要です。一人でも多くの参加をお待ちしています。

問合せ先

リサイクル推進課

(平成16年4月1日以降…ごみゼロ推進課)
(0581-10444)

市民+行政 知恵袋

ごみ減量推進市民会議のみなさんと一緒につくりあげたコーナーです。

ごみ減量推進市民会議とは“日野市ごみゼロプラン”を実行に移していく会議で、市民約20名で構成されています。

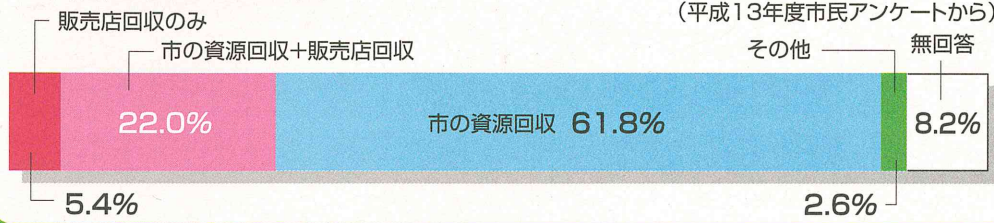


Part 5

●ペットボトル、トレーなどは買ったお店へ返していますか？

ペットボトル、トレーなどの容器包装をお店へ返すことは、お店にもリサイクルの責任を持ってもらい、容器包装を減らす努力をするよう働きかけることになります。

容器包装をどこへ出していますか



できるだけ市の回収でなく買ったお店に返しましょう

※お店の回収条件を守り、きれいに洗って出しましょう



容器包装の店頭回収状況とレジ袋辞退による特典

(ごみ減量推進市民会議メンバーが調査を行い、お店の承諾を得て掲載しています)

店名	回収品目							レジ袋辞退による特典
	ペットボトル	発泡トレー	牛乳パック	アルミ製飲料缶	スチール製飲料缶	卵パック(透明)		
サンプラス日野店	○	○	○				スタンプ	
コープとうきょう日野駅前店	○	○	○	○		○	※	
おおた日野駅前店		○						
いなげや日野駅前店		○	○				スタンプ	
アルプス日野店		○	○	○	○		ポイント	
いなげや万願寺駅前店	○	○	○				スタンプ	
おおた神明店		○						
三和旭が丘店	○	○	○				スタンプ	
西友豊田店		○	○				スタンプ	
コープとうきょう吹上店	○	○	○	○		○	※	
京王ストア豊田店	○	○	○				スタンプ	
おおた多摩平店		○	○					
おおた豊田店		○						
アルプス豊田南店		○	○	○			ポイント	
京王ストア平山店	○	○	○				スタンプ	
共栄平山店		○	○					
アルプス南平店		○	○	○	○		ポイント	
おおた高幡不動店		○	○					
セイフー高幡台団地店		○					スタンプ	
ヤマザキ百草店		○					スタンプ	
Fuji百草園駅店	○	○	○				スタンプ	

※マイバッグ推進のため、有料レジ袋

平成16年2月現在

色や材質などによっては回収していないものもありますので、お店で条件をご確認ください。他にも回収しているお店の情報をお寄せください。次号以降に掲載させていただきます。

次号でも引き続きごみの発生抑制に取り組んでいるお店を取り上げる予定です(インタビューも予定しています)。ぜひ、自薦・他薦を問わず、実践例をお寄せください。

日野市リサイクル推進課(4月1日以降…ごみゼロ推進課) ☎581-0444



「エコー」は古紙配合率100%再生紙を使用しています。

この情報誌「エコー」は、環境(Environment)と協力する(Cooperate)の頭文字が皆さんのもとへ響き、それが大きな反響となって広がっていくことを願って名付けました。また、題字には、ごみがどんどん減って行き、最終的には0「ゼロ」に近づいて欲しい、という思いも込められています。皆さんのご意見、ご感想をお寄せ下さい。